

# プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年1月17日

号機

-

件名

免震重要棟2階会議室のパソコンからの火災について（区分：I）

## 【事象の発生】

2023年1月17日午前3時41分免震重要棟火報盤に火災警報が発生し、現場を確認したところ、免震重要棟2階会議室4にて、パソコンから火が出ていることを確認したため、3時43分当社社員により消火器による初期消火を実施し、3時46分119番通報を実施しました。

公設消防による現場確認の結果、4時13分に「鎮火」を確認しました。

なお、本件による外部への放射能の影響および、けが人の発生はありません。

## 【対応状況】

公設消防による現場検証の結果、ノートパソコンのバッテリー部分から出火したものと推定され、現在、公設消防にて詳細調査を実施しているところです。詳細調査の結果が判明次第、別途、お知らせいたします。

(2023年2月14日までにお知らせ済み)

## 【原因】

公設消防、メーカーによる調査の結果、パソコンのバッテリー部分からの出火ではなく、ACアダプターのプラグ内部にて絶縁材を難燃化するため使用していた材料の耐水性に不具合があったことで、絶縁材の劣化が進行。

パソコンに接続されたACアダプターのプラグ内部でトラッキング※が発生したことで、発火に至ったものと推定されました。

※トラッキング：絶縁物の表面に電気の通り道ができ、やがては発火に至る現象

<ACアダプターのプラグ部分>

なお、ACアダプターの不良であったことから、同型式のACアダプター使用状況を確認したところ、他に使用されていないことを確認しました。



# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2023年4月11日		
号機	5	件名	ランドリ建屋（管理区域）における火災の発生について（区分：I）

## 【事象の発生】

2023年4月11日午前11時05分頃、協力企業作業員が、5号機ランドリ建屋1階の洗濯機モーター付近で発火を確認したことから、初期消火を実施しました。

11時08分、当社社員が119番通報を実施し、公設消防による現場確認の結果、12時00分に「鎮火」を確認しました。

なお、本件による外部への放射能の影響およびプラントへの安全上の影響、けが人の発生はありません。

## 【対応状況】

具体的な焼損部や原因等については、当社と公設消防にて確認してまいります。

洗濯機モーターの回路に設置している電気制御機器のスイッチ部分が破損していたことを確認しました。

破損および火災に至った原因については、引き続き調査中です。

② なお、火災発生後に念のため停止をしていた荒浜側にある洗濯機について、メーカーや協力企業とともに、モーターの分解や電気制御機器等の設備点検を実施し、異常が無いことを確認したことから、6月末頃より運転を再開する予定です。

(2023年6月23日までにお知らせ済み)

荒浜側にある洗濯機について、設備点検を実施し、異常が無いことを確認したことから、7月3日より運転を再開しました。

## 【原因】

メーカーによる電気制御機器、洗濯機モーターの分解調査および設備の使用状況から、以下が発煙・発火に至った原因と推定しました。

① 洗濯機の運転動作を制御している部品である電気制御機器のスイッチ部分が、経年的な繰り返し動作により劣化し、最終的に破損

② この破損により、電気制御機器の接点が常に接触する形となり、洗濯機モーターに電流が流れる状態（通電状態）が継続

③ 洗濯機を停止するためのブレーキが動作した際、モーターに電流が流れた状態であったため過負荷となり、異常過熱

④ 異常過熱により洗濯機のモーター内の絶縁材が損傷。モーター内の塵や埃が電気の通り道となり短絡し、発煙・発火

## 【対策】

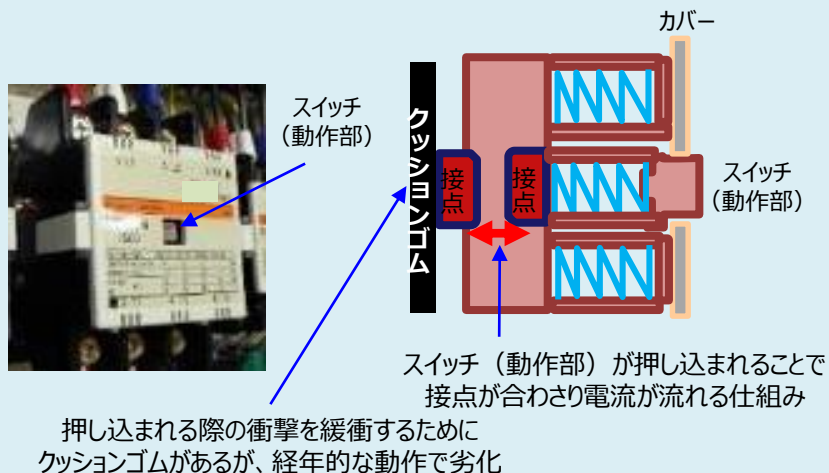
対策として、以下を実施します。

・当該洗濯機を含め、大湊側にある洗濯機すべてを設備更新

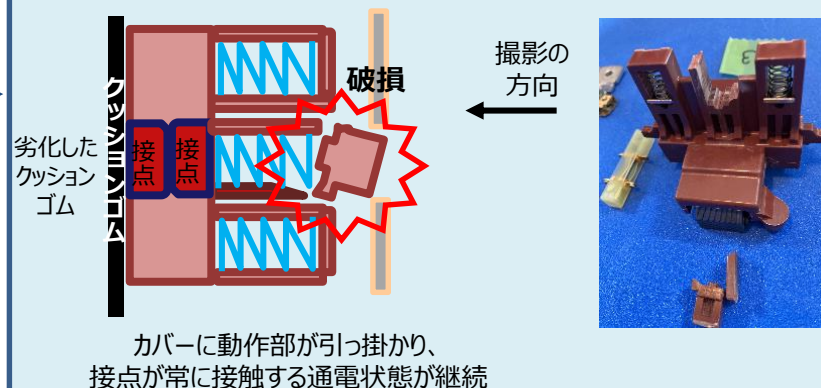
・洗濯機の電気制御機器およびモーターの分解点検について、点検頻度・点検項目を定め実施する運用に変更

# 【参考】 火災発生メカニズム

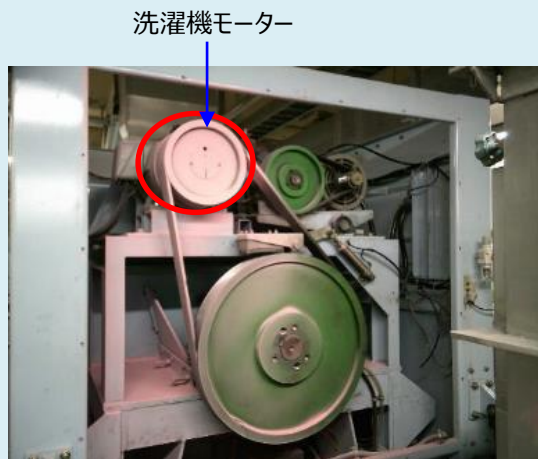
- ① 洗濯機の運転動作を制御している電気制御機器のスイッチ部分にあるクッションゴムが経年的な動作により、劣化



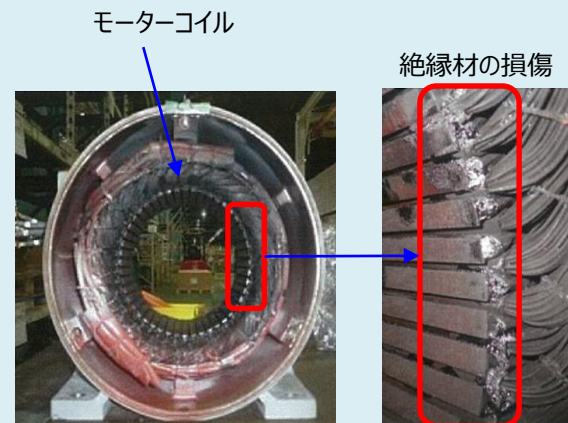
- ② ①によりスイッチの動作部分がカバーへ繰り返し接触し破損。動作部がカバーに引っ掛かったことで電気制御機器の接点が常に接触する形となり、洗濯機モーターに電流が流れる状態 (通電状態) が継続



- ③ ②の通電状態のまま、洗濯槽を停止するためのブレーキが動作し、モーターが過負荷となり異常過熱



- ④ 異常過熱により絶縁材が損傷したことで、洗濯機のモーター内の塵やほこりが電気の通り道となり短絡し、発煙・発火



# プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年7月10日

号機

7

件名

タービン建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

## 【事象の発生】

2023年7月7日午後2時頃、7号機タービン建屋1階南東通路エリア（非管理区域）において、計器点検作業に従事していた協力企業作業員が、通路の段差を跨いだ際に左足首を捻りました。足首に違和感があったものの、痛みがなかったことからそのまま作業を継続していましたが、夕方帰宅した際、左足首に痛みを感じたため、翌7月8日に病院で診察を受けました。

## 【対応状況】

病院で診察の結果、「左足関節捻挫」（通院加療、全治3週間）と診断されました。  
今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2023年7月10日にお知らせ済み）

③

## 【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

---

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日